

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	2	4	1	411地方分権と市民参加の推進	選挙管理委員会事務局の運営に要する経費	選挙管理委員会事務局		①各種選挙を適正に執行するため、公職選挙法第21条及び関連規定に基づく登録事務、同法第28条及び関連規定に基づく抹消事務を行い選挙人名簿を適正に管理する。 ②選挙人名簿の電子化について検討していく。	3,860	3,818	5改善	①公職選挙法の規定に基づく事務であることから、その正確性を確保していく。 ②現在、簿冊管理している選挙人名簿の管理の仕方について検討していく。	4,172
2	一般	2	4	2	411地方分権と市民参加の推進	選挙啓発に要する経費	選挙管理委員会事務局		①選挙は民主主義の根幹をなすものであり、唯一の参政権である選挙について政治への関心や選挙の重要性を認識してもらい有権者が自ら投票するよう意識の高揚を図る。 ②各種選挙において若年層の投票率が低い。	295	280	5改善	①啓発事業は法令の定めるところであることから、広く有権者への啓発活動を充実し選挙の重要性や政治への参加が期待できるよう改善が必要である。 ②他自治体との合同の勉強会を実施していく。	283
3	一般	2	4	3	411地方分権と市民参加の推進	参議院議員選挙に要する経費	選挙管理委員会事務局		①告示日の翌日から選挙期日の前日まで期日前投票や不在者投票を行う。投票日当日に市内23箇所の投票所で投票事務を行う。投票事務終了後開票事務を行う。 ②投開票事務の経費節減に努める。	0	29,208	5改善	①適正な投開票を行うべく、引き続き選挙準備事務を進めていく。 ②多くの職員に選挙事務に慣れてもらうために様々な業務に取り組んでもらい経費の節減を図る。	0